

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
(兵庫県民会館内)
Tel.078-321-2002
編集・発行人/西上三鶴
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長
https://hyogo-arts.or.jp



SNSやっています!

Facebook



X (旧 Twitter)



YouTube



Instagram



2023年
12月号
438号



題字：井茂圭洞 (書家・文化勲章受章者)

第29回 兵庫ふれあい美術展を開催

県内各地から寄せられた約400点を一堂に

兵庫ふれあい美術展は、新たな美の創造と世代や分野を超えた人々の交流の場として長年親しまれている公募美術展です。

今回も、県内各地から寄せられた、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真等の幅広いジャンルの作品約400点を一堂に展示します。多彩で個性豊かな力作の数々をぜひご覧ください。

【会期】 12月22日(金)~24日(日)10時~17時(最終日は15時まで)

【場所】 原田の森ギャラリー大展示室

【入場料】 無料 【問い合わせ】 当協会文化振興部 ☎078-321-2002



昨年度の会場の様子

兵庫県美術作家交流展

6分野20名の作家による展覧会です。

最終日12月10日(日)14時から、出品作家等による作品解説があります。

【会期】 12月6日(水)~10日(日)10時~17時(最終日は16時まで)

【場所】 兵庫県民会館2階 兵庫県民アートギャラリー大展示室

【出品作家】 兵庫県美術家同盟：小林至、住友慶助、森義雄

兵庫県日本画家連盟：岡田徳子、小嶋良平、須鎗護、田中初代

兵庫県書作家協会：岡本華翔、田頭町子、畑間青露、甲山京子

兵庫県工芸美術作家協会：大松孝寿、清水圭一、西島玲

兵庫県彫刻家連盟：榎本響、津野充聡、二木泰生

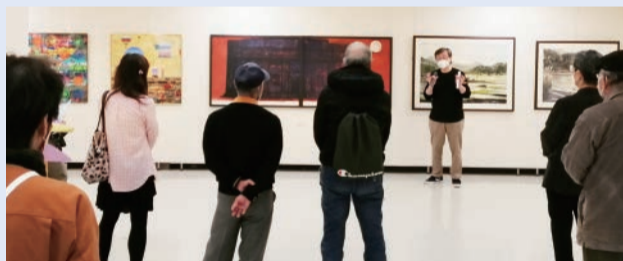
兵庫県写真作家協会：木村綾子、谷村周慈、丸一光則

(順不同)

【観覧料】 無料

【問い合わせ】 ひょうごアーティストサロン

☎078-321-2005



昨年度の作品解説の様子

クリスマスを県民芸術劇場で楽しみませんか?

優れた舞台芸術を身近に鑑賞していただく県民芸術劇場が、県内各地で開催されています。今月号では、お友達やご家族とお楽しみいただける一般向け公演のうち3公演をご紹介します。有料公演ですので詳しくは各施設にお問い合わせ下さい。

◆「親子で楽しむコンサート オーケストラで奏でるクリスマス的一日」

【公演団体】アンサンブル神戸、三田市少年少女合唱団、ハンドベルチーム奏・Clair

【日時】 12月9日(土)11時開演

【場所】 三田市総合文化センター 郷の音ホール・小ホール ☎079-559-8101

◆「第43回ベガメサイア」

【公演団体】テルマン室内オーケストラ 【日時】 12月9日(土)14時開演

【場所】 宝塚ベガ・ホール ☎0797-84-6192

◆「BLACK BOTTOM BRASS BAND スペシャルゲスト花*花」

【公演団体】BLACK BOTTOM BRASS BAND 花*花

【日時】 12月24日(日)14時開演

【場所】 市川町文化センター ひまわりホール

☎0790-26-0969



昨年度のベガメサイア

ひょうごの匠展

来て・見て・感じてひょうごの匠展

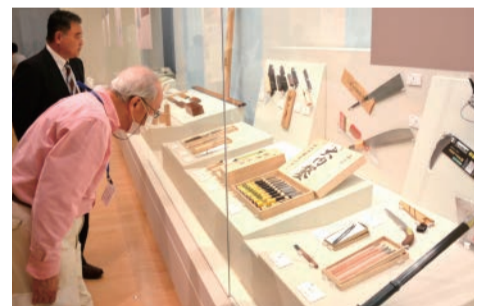
開館1周年を迎えた兵庫県立兵庫津ミュージアムでは、兵庫県内の職人の技に注目し、ひょうご五国(摂津・播磨・但馬・丹波・淡路)の風土とともに地場産品・工芸品などを紹介する展覧会を開催中です。

のこぎりや刃物を約3,300本使った、三木金物鷲(全長約5.5尺)は12月10日までの展示です。12月10日には普段見ることのできない“解体”の現場が見られます。

【会期】 ~令和6年1月8日(月・祝) 9時30分~17時(入館受付は16時30分まで) ※休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、12月31日、1月1日

【場所】 兵庫県立兵庫津ミュージアム ひょうごはじまり館

【観覧料】 大人800円(600円)、大学生600円、70歳以上400円、高校生以下無料 ※()内は当協会友の会会員料金 【問い合わせ】 兵庫県立兵庫津ミュージアム ☎078-651-1868



新進芸術家に発表の場を! 兵庫県民会館けんみんホールで開催! 新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ

1月 Vol.64 寺本 純子 クラリネットリサイタル



寺本 純子

【日時】 令和6年1月19日(金) 19時

【出演】 クラリネット/寺本 純子、ピアノ/佐々木 有紀

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部管打楽器専攻卒業。クラリネットを小川哲生、高橋知己、松原紀彦の各氏に師事。フィルハーモニック・ウインズ大阪コンサートミストレス、"clarinettissimo"メンバー、田淵雅子音楽教室、京都音楽院講師。

【予定曲目】 ブルグミュラー/デュオ、ガロワ=モンブラン/演奏会用小品、ブラムス/クラリネットソナタ第2番 変ホ長調 作品120-2 ほか

【入場料】 一般3000円、高校生以下1500円 小学生の方よりご入場いただけます(全席自由)

*いしなばな/成瀬香泉(知香流)

読者プレゼント

チケットを3組6人に。会員特典として友の会会員5組10人をご招待。※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。12月13日(水)必着

令和5年度 兵庫県文化賞 受賞者

【受賞者のご紹介】(50音順)

井上 慶太さん(59)

棋士(加古川市) = 日本将棋連盟九段として第一線で活躍を続ける。「加古川将棋倶楽部」を主宰して数多くの棋士を輩出したほか、日本将棋連盟公式戦「加古川清流戦」の創設に尽力しました。

たかとう 匡子さん(84)

詩人(神戸市須磨区) = 空襲体験や阪神・淡路大震災の体験を原点とし、数多くの詩集を発表。県現代詩協会会長として現代詩の普及と後進の指導育成に努めています。

中山 高甫さん(56)

華道家(大阪市北区) = 伝統を踏まえながら斬新な手法でいけばな芸術を追究する華道家。県いけばな協会会長として子ども体験教室などの普及活動に取り組むなど華道の振興に尽力しています。

藤本 由紀夫さん(73)

アーティスト(大阪市淀川区) = 日用品によるオブジェ、パフォーマンスなど既存のジャンルにとらわれない幅広いスタイルの作品を発表。神戸を拠点にした「芸術と計画会議」の設立に参加するなど芸術環境づくりに貢献しています。

水澤 節子さん(74)

声楽家(神戸市長田区) = 永年にわたりオペラ界をけん引し、多数のオペラで主役を務めるソプラノ歌手。長田文化協議会を設立し、震災復興と地域の文化振興に貢献しているほか、数多くの優秀な演奏家を育てています。

森井 禎紹さん(82)

写真家(三田市) = 「祭り」を題材にした数多くの作品を発表。著書「演出写真入門」は高く評価され、県写真作家協会委員長などの要職を歴任するなど、後進の指導育成にも尽力しています。



井上 慶太さん



たかとう 匡子さん



中山 高甫さん



藤本 由紀夫さん



水澤 節子さん



森井 禎紹さん

令和5年度 兵庫県芸術奨励賞

【受賞者のご紹介】(50音順)

北川 太郎さん(47)

彫刻家(京都府宇治市) = 姫路市出身で、石を素材にした彫刻を専門とし、印象的な作品を発表。文化庁の新進芸術家在外研修員としてペルーに派遣され、作品制作や個展開催を行うなど国内外で活躍しています。

小松 加奈さん(35)

マリンバ奏者(神戸市) = 兵庫県を中心に国内外各地で演奏活動を展開。和太鼓、尺八、琴、バレエとの共演、絵本読み聞かせとのコラボなど、新しい表現方法に挑戦しています。

森山 未来さん(39)

ダンサー、俳優 = 5歳からダンスを学び、15歳で本格的に舞台デビュー。両分野で全国的な活躍を続けています。神戸にアーティストインレジデンス施設「Artist in Residence KOBE "AiRK"」を発足し、アーティスト活動を盛り上げています。

令和5年度 地域文化功労者大臣表彰

【受賞者のご紹介】(50音順)

小倉 健さん(81)

陶芸家(明石市) = 永年にわたり、陶芸家として優れた活動を行うとともに、県工芸美術作家協会理事長などを務め、地域文化の振興に貢献しています。

久谷 菖蒲綱保存会(美方郡新温泉町)

永年にわたり、国指定重要無形文化財「但馬久谷の菖蒲綱引き」の保存と継承に尽力し、地域文化の振興に貢献しています。

小林 一三さん(92)

篠山まちなみ保存会顧問(丹波篠山市) = 永年にわたり、篠山まちなみ保存会会長などを務め、地域文化の振興に貢献しています。



北川 太郎さん



小松 加奈さん



森山 未来さん



小倉 健さん



久谷菖蒲綱保存会



小林 一三さん

令和5年度 兵庫県ともしびの賞

【受賞者のご紹介】(50音順)

伊藤 勝さん(71、音楽)

瀧本 勝甫さん(78、華道)

西 桂さん(82、文化財保護)

近松記念館(伝統芸能)

三島 ゆり子さん(83、演劇)

的場 明美さん(62、地域文化振興)

松村 倫代(86、合唱)

すつきゃ加古川(地域文化振興)

西尾 弘子さん(66、洋舞)

藤原 紘一さん(81、川柳)

近松 照芳さん(76、囲碁)

堀越 三代子さん(77、邦楽)

根野獅子舞保存会(民俗芸能)

鎌田 裕明さん(85、郷土史研究)

赤穂市民合唱団(合唱)

宮下 典子さん(75、邦舞)

小橋 忠宏さん(86、地域文化振興)

古林 宏之さん(85、民俗芸能)

宮本 幸代さん(90、合唱)

福良・東本町だんじり唄伝承会(民俗芸能)

山田 哲也さん(85、写真)

催物情報 イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

兵庫県民アートギャラリー ☎078-321-2131 ※入場無料



- 神戸市生まれ、切り絵の巨匠 倪 瑞良・ミュシャを切る 画業50年展 〈2階〉 切り絵約50点 ~12月4日(月)
- 兵庫県美術作家交流展 〈2階〉 12月6日(水)~12月10日(日) 洋画・日本画・書・工芸・彫刻・写真20人34点
- JA 共済小・中学生書道コンクール作品展 1階 12月9日(土)~12月10日(日) 書約54点
- 第14回 娯楽文会展 〈2階〉 篆刻・書約70点 12月15日(金)~12月17日(日)
- 第63回 環社書展 〈1階2階全展示室及び3階会議室〉 12月22日(金)~12月24日(日) 書約500点

ひょうごアーティストサロン ☎078-321-2005 ※入場無料



- 兵庫県民会館ロビーコンサート 〈1階ロビー〉 12月9日(土)14:00~14:30 片山響ピアノコンサート 出演：片山響(ピアノ)
- 「兵庫県書作家協会選抜展」 12月1日(金)~令和6年1月30日(火) 兵庫県書作家協会会員6人による作品6点 ※日・水・第2月はお休み

横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607



- 特別展「Yokoo in Wonderland - 横尾忠則の不思議の国」 ~12月24日(日) 横尾作品のなかの「不思議」に着目し、ルイス・キャロル作の「不思議の国のアリス」になぞらえて紹介する展示会です。「不思議の国」「鏡の国」「夢の国」の3章からなる構成で、横尾氏の夢をもとに描いた「夢枕」シリーズなどを展示して異世界に誘います。 ※入場料700円ほか【友の会割引あり】

原田の森ギャラリー ☎078-801-1591 ※入場無料



- 第24回アトリエブラド展 〈東館1・2階〉 油彩・水彩約200点 ~12月3日(日)
- 第14回草心会全国書展 〈本館1・2階〉 書約700点 12月2日(土)~12月3日(日)
- 第75回正筆展 併催：第15回暢心展 〈全館〉 書約600点 12月9日(土)~12月10日(日)
- 現代童画会'23関西展 併催：関西支部展 〈本館1階〉 12月13日(水)~12月17日(日) 油彩・水彩・アクリル・日本画・立体約150点
- 創元会 兵庫作家展 〈東館1階〉 12月13日(水)~12月17日(日) 油彩・水彩・アクリル約50点
- 工人の軌跡 〈東館2階〉 写真約120点 12月13日(水)~12月17日(日)
- 第8回 New 飛鶴展 〈本館2階〉 書約80点 12月15日(金)~12月17日(日)
- 第13回神戸市シルバーカレッジ写真クラブ OB 会作品展 〈東館1階〉 写真約120点 12月19日(火)~12月24日(日)
- 河野通一回顧展 〈東館2階〉 書・写真約50点 12月19日(火)~12月24日(日)
- 第100回弦月会展 〈本館1階〉 油彩・水彩・アクリル・デザイン約90点 12月20日(水)~12月24日(日)
- 第29回兵庫ふれあい美術展 〈本館2階〉 総合約400点 12月22日(金)~12月24日(日)
- 僕にとっては暇つぶし たただだ好きで、こころの思うまま 感じるまま 作品展 〈障害者アートギャラリー〉 書・水彩・工芸約40点 ~12月24日(日)

プレゼントのご応募について



- ①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキか FAX で送付。
- *応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
- *応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会にて厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
- 〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 (公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



ピッコロシアター

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940



<https://piccolo-theater.jp>

兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証)
アクセス▶■JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分 ■阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分

兵庫県立ピッコロ劇団ファミリー劇場

「森のなかの海賊船～こそあどの森の物語～」

こそあどの森にやってきたのは“海賊フラフラの宝”を探す二人の旅人。フラフラの秘密を追ううちにスキッパーたちがたどり着いたのは――。

心温まる名作が歌やダンスも盛りだくさんの音楽劇に！さあ、船出だ！

【原作】岡田 淳(理論社 刊)

【潤色・演出】平井久美子(ピッコロ劇団)

【音楽】園田容子

【出演者】吉村祐樹、木村美憂、鈴木あぐり、今仲ひろし、橘義、杏華ほか

【日時】12月23日(土)15時★、24日(日)11時★/15時

★…視覚に障害がある方への音声ガイドサービス有。(要事前申込 ピッコロシアター)

【場所】阪急 中ホール(芸術文化センター)

【入場料】一般3000円 高校生以下1500円
セット券(一般+高校生以下)4000円

※3歳以上有料、3歳未満でもお席が必要な場合は有料。



ピッコロシアター鑑賞劇場 2024ピッコロ寄席 「桂米團治独演会」

ますます華やかさと円熟味が増す桂米團治の高座をご堪能ください。

【出演・演目】

『宿屋町』弥彦、『動物園』米團治、『癩の合薬』慶治朗、『たちぎれ線香』米團治、～中入～『三味線風流』浅野美希、『蛸芝居』米團治

【日時】令和6年2月3日(土)14時

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】全席指定 一般3000円 高校生以下1500円

【発売日】12月15日(金)



桂 米團治



浅野美希



桂 慶治朗



桂 弥彦



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

プラハ交響楽団「新世界」

“この曲を聴かずして新年を迎えられない！”新春の定番「新世界」！大作曲家ドヴォルザークの名曲を、自国チェコ・プラハの名門楽団が贈ります。率いるのはチェコ出身の俊英ブラウネル。さらに、エリーザベト王妃コンクール第2位の実力を持ちツィメルマンら巨匠にも認められるチェリスト岡本侑也が渾身の協奏曲を奏でます。

【出演】指揮：トマーシュ・ブラウネル、チェロ：岡本侑也

【曲目】ドヴォルザーク：チェロ協奏曲、交響曲第9番「新世界より」

【日時】令和6年1月8日(月・祝)14時 【場所】KOBELCO 大ホール(芸術文化センター)

【入場料】全席指定 A席12000円、B席9000円、C席6000円、D席4000円 ※未就学児入場不可



トマーシュ・ブラウネル



岡本侑也

人形浄瑠璃街道推進事業

淡路人形浄瑠璃特別公演

毎年恒例の、淡路人形浄瑠璃特別公演。今年も口上、戎舞から始まり、後半は一方的な罰を受けた浅野家の元家臣たちが主君の仇を討つため吉良邸に討ち入る赤穂事件を題材とした『仮名手本忠臣蔵』を上演します。三役早替りの演出など、淡路人形座が受け継ぐ舞台芸術をお楽しみください。

【出演】(公財)淡路人形協会 淡路人形座

【演目】口上、戎舞

仮名手本忠臣蔵 五段目 二つ玉の段、七段目 祇園一力茶屋の段

【日時】令和6年1月6日(土)13時30分

【場所】阪急 中ホール(芸術文化センター)

【入場料】S席3000円、A席2500円、B席1500円 ※未就学児入場不可



赤い陣羽織
(令和4年 堺シティオペラ公演より)



幸せを運ぶ戎舞

日本オペラプロジェクト2024

オペラ「卒塔婆小町」／「赤い陣羽織」

三島由紀夫・木下順二が描き出す人間模様を鮮やかにオペラ化した名作の二本立て！作曲家の思いを見事にくみ取る指揮者・牧村邦彦と、狂言師・茂山千三郎が描く美しい日本オペラ。関西で活躍する歌手たちの豪華共演でお贈りします。

【指揮】牧村邦彦 【演出】茂山千三郎

「卒塔婆小町」原作：三島由紀夫『近代能楽集』 作曲：石桁真礼生

出演：2/10 並河寿美／福嶋 勲、2/11 福原寿美枝／伊藤 正 ほか

「赤い陣羽織」原作：木下順二 作曲：大栗 裕

出演：2/10 中川正崇／西田真由子、2/11 松本薫平／大岡美佐 ほか

【日時】令和6年2月10日(土)、11日(日)14時 【場所】阪急 中ホール(芸術文化センター)

【入場料】全席指定 A席8000円、B席6000円 ※未就学児入場不可

第75回 正筆展

併催 第15回 暢心展 —正筆会青年部による—

□会 期 2023年12月9日(土)～10日(日) 10時～17時
(最終日は16時まで)

□会 場 「原田の森ギャラリー」 兵庫県立美術館王子分館
☎078-801-1591代
JR「灘駅」から徒歩10分、阪急「王子公園駅」から徒歩6分、
神戸市営バス「王子動物園前」下車すぐ

□後 援 兵庫県・兵庫県議会・兵庫県教育委員会・神戸市・神戸市会
神戸市教育委員会・(公財)兵庫県芸術文化協会・神戸新聞社

主催・正筆会

〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 朝日ビル13F ☎078-393-0160

深山龍洞師、他約300点を出品いたします。
何卒ご高覧の上、ご指導賜りますよう
ご案内申し上げます。

主催：一先会 理事長：横山煌平

後援 兵庫県・兵庫県議会・兵庫県教育委員会・
(公財)兵庫県芸術文化協会・神戸市・神戸市議会・
神戸市教育委員会・神戸新聞社・読売新聞神戸総局

併催：第21回全国学生書道展

令和6年1月12日(金)～14日(日)

10:00～17:00(最終日は16:00まで)

兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー

第23回 一先会書展

—自分らしい表現を求めて—

第35回 全国手芸コンクール in ひょうご

文部科学大臣賞など受賞者決定

全国から寄せられた223点の作品から、審査の結果、文部科学大臣賞など特別賞17点、優秀賞10点、佳作9点の入賞者が選ばれました。

【特別賞】(敬称略)下記「▶賞[作品題名] 受賞者氏名(部門)」を記載

▶文部科学大臣賞「人魚の涙」松本真理子(工芸Ⅰ)▶兵庫県知賞「結城の青」矢野浩邦(布工芸)▶兵庫県議会議員賞「石の造形」梶野妙子(紙工芸)▶兵庫県教育委員会賞「しっかり3食+?」谷口幸子(布工芸)▶兵庫県芸術文化協会賞「あかり」藤原歌子(紙工芸)▶兵庫県婦人手芸協会賞「ルーシーに魅せられて」古閑良彦(工芸Ⅰ)▶兵庫県連合婦人会賞「お江戸の暮

らし向き」西田克子(布工芸)▶朝日新聞社賞「不思議の国のアリス お茶会」本田智子(紙工芸)▶神戸新聞社賞「子供と星」岩本薫(布工芸)▶産経新聞社賞「春よ来い」上野テイ子(工芸Ⅰ)▶毎日新聞社賞「春爛漫」浅野あつ子(工芸Ⅰ)▶読売新聞社賞「冬の海」川寄久子(布工芸)▶NHK神戸放送局賞「幽寂」近藤佐起江(工芸Ⅱ)▶サンテレビ賞「青い池」山田和子(工芸Ⅰ)▶ラジオ関西賞「春夏秋冬・花あそび」秋山好恵(工芸Ⅱ)▶ふれあい文化の祭典賞「天使♡マーガレット」Sonho(糸工芸)、「野の風」中尾直美(糸工芸)



受賞者一覧のサイト



文部科学大臣賞を受賞した松本真理子さんの「人魚の涙」



こども本の森 神戸

読書でこどもに豊かな感性を 建築家・安藤氏寄贈の新名所

2階から望む館内。壁に沿って天井まで本棚が並び



「こども本の森 神戸」が2022年3月、神戸市の都市公園・東遊園地の南側エリアに開館しました。世界的建築家の安藤忠雄氏が設計・建築し、神戸市に寄贈した「こどものための文化施設」です。

「子どもたちには多くの本と出会い、豊かな感性を育てほしい」との安藤氏の思いがこもった「こども本の森」は大阪・中之島、岩手県遠野市に続いて神戸が3カ所目です。来年以降も熊本市、愛媛県松山市、北海道札幌市で建設が予定されています。

外観は、安藤建築らしいコンクリートの打ちっぱなしで、弧を描いた形の2階建てです。中に入ると、壁一面が床から天井まで四角く区切られた本棚になっています。下から6段目より上の本棚は本の表紙が見えるように展示され、読みたい本を見つけた時は、下の段に同じ本が用意されています。

一般の図書館と違って貸し出しはなく、館内で読むか、天気の良い日には公園内や外のデッキで読むことができます。入館は1日4回の入れ替え制で利用は1時間半、1回120人までです。

15のテーマに分けて本が並んでいます。「し

ぜん」から始まり「いきもの」「いのち」「あちゃん」「げいじゅつ」「あそび」「たべもの」など。絵本が中心ですが、児童文学、図鑑、アートブック、海外の本もあります。蔵書は現在約1万8千冊、将来的には2万5千冊をめざしているそうです。

吹き抜け空間の床から天井まで、一番高いところは8mあります。緩やかな12段の階段に100人程度が座れる空間では時々、演奏会やお話会のイベントが行われます。

開館初年度の入館者は約7万6千人。未就学児が多く、おしゃべりや泣き声が絶えないのはこどもの図書館ならではの。一方で年配の人も利用し、童心に帰る姿も見られるそうです。

フラワーロードの一つ東側の通りに、神戸の絵画愛好者に馴染みの額縁・画材専門店「ルナ」があります。1975年に三宮で開店、95年の阪神・淡路大震災後に現在の店舗に移りました。絵具、筆、キャンバス、水彩紙、額縁などの販売に加え、様々な額装を手掛けています。

額装の注文は絵画のほか、書、陶器、刺繍など。時にはサイン入りユニフォームもあるそうです。画材専門店が減る中、工藤龍太郎社長は



ルナの店内。絵具や額縁がぎっしり



「こども本の森 神戸」の外観

「愛好家のニーズがある限り、期待に応えていきたい」と話しています。

東遊園地では来年1月19日から28日まで、「神戸ルミナリエ」が4年ぶりに開催されます。従来の12月から時期を変更、会場はほかに旧外国人居留地、メリケンパークの計3カ所です。新しい光の祭典が展開されます。



お出かけちょっとメモ

- ▶こども本の森 神戸=神戸市中央区加納町6-1-1。開館時間は9時半~17時。休館は月曜(祝日は開館、翌平日が休館)。入館無料。1日4回の入れ替え制。A=9:30~11:00, B=11:30~13:00, C=13:30~15:00, D=15:30~17:00。土日祝日は予約が必要、平日も予約を受け付け。JR、阪急、阪神三宮駅から徒歩13分。☎078-325-1125
- ▶額縁・画材ルナ=神戸市中央区八幡通4-1-16ラムール神戸三宮ビル1F。営業時間は10時~18時。日曜定休。当協会友の会会員は洋画材を20~25%割引、油彩・水彩・日本画用額縁を25%割引。JR、阪急、阪神三宮駅から徒歩6分。☎078-251-0803

Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs



花と緑が憩いの空間を提供する花の公園

- ポインセチアとスミシアンサ展 11/25 ~ 12/24
- ハボタンフェア 11/25 ~ 12/24
- 花と光のクリスマス 12/2 ~ 12/24の土日 17 ~ 20時 (入園は19時30分まで)
- 2023 写生画コンクール入賞作品展 12/8 ~ 1/9
- お正月特別開園 1/3 ~ 1/4 9時~16時 (入園は15時まで)
- 根茎ベゴニア展 1/3 ~ 4/3
- 2023 秋の写真コンテスト入賞作品展 1/12 ~ 2/6
- 花のひなまつり 2/3 ~ 3/3
- 春蘭展 3/1 ~ 3/3

兵庫県立古代鏡展示館 TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213 (兵庫県立フラワーセンター内)

公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会
兵庫県立 **フラワーセンター**

〒679-0187 兵庫県加西市豊倉町飯森 1282-1
TEL (0790) 47-1182 FAX (0790) 47-1561

兵庫フラワーセンター 検索